

T-2000

ティグ溶接用
溶加棒
標色 黄

鑄鉄金型硬化肉盛用(かじり防止)

用途

プレス金型の摩耗及びかじりが発生する部位に直盛するティグ溶加棒です。

使用特性

1. 被覆アーク溶接棒 TM-2000をティグ溶接用に開発した溶加棒で、鑄鉄にNiあるいはFe-Ni系の下盛をする必要がなく鑄鉄母材に直接肉盛が可能です。
2. 溶着金属1層目はセミオーステナイト組織、2層目よりマルテンサイト組織となりすぐれた耐摩耗性が得られます。

使用上の注意

1. 溶接部の油や汚れはブローホールの原因となりますので除去してください。
2. 予熱は必要ありませんが約150℃の予熱は効果的です。
3. 3層以上盛り上げるときはT-3N、TS-12Gなどで下盛をしてください。

溶着金属の化学成分

C、Si、Mn、Cr、Ni、特殊元素

溶着金属の硬さ

HV	HRC	HS
440~460	44~46	59~62

溶接棒の寸法(mm)

棒径	(1.2)	1.6	2.0	2.4	3.2
棒長	1000				